

- 問1 植民地時代にプランテーションが開発された国々では、現在も特定の農産物の輸出に経済を大きく依存している場合があります。このような経済体制において、国際市場の価格変動が国の経済を不安定にする要因となっている背景について、最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 特定の作物のみを栽培するモノカルチャー経済では、その作物の価格下落が国家収益の減少に直結するため。
2. 先進国から輸入した穀物を国内で加工し、再び輸出する加工貿易が中心となっているため。
3. 最新の農業機械を導入することで、労働力が必要なくなり、失業者が増大して国内消費が冷え込むため。
4. 大規模な農園であっても、すべて自給自足のために生産されており、外貨を得る手段が限られているため。
- 問2 西アジアから北アフリカにかけての地域で広く信仰され、各国の統計において信者割合が圧倒的に高い宗教と、その特徴の組み合わせとして適切なものはどれか、選びなさい。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
1. イスラム教 — 礼拝や食事のきまりが、人々の生活や法律に深く結びついている。
2. ヒンドゥー教 — 牛を聖なる動物として崇め、カーストと呼ばれる身分制度が社会に残っている。
3. キリスト教 — ヨーロッパ文化の影響を強く受け、教会を中心とした街づくりが行われている。
4. 仏教 — 厳しい修行を通じて悟りを開くことを目的とし、寺院が教育の場となっている。
- 問3 カイロで見られるような、1年を通じて降水量が極めて少なく、気温の日較差（1日の気温差）が大きい砂漠気候の地域における人々の生活や環境について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 愛媛県公立入試 類似)
1. 冬の降水を利用して、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われる。
2. オアシスの湧き水やナイル川のような外来河川の水を利用して農業が行われる。
3. わずかな降水で育つ短い草を求めて、牛や豚の企業的な放牧が行われる。
4. 常に湿度が低いため、高床式の住居を建てて風通しを良くして暮らしている。
- 問4 ウガンダなどの開発途上国において、安全な飲料水を利用できる人の割合が、農村部で都市部よりも低くなっている主な背景や理由として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
1. 都市部は農村部に比べて降水量が極端に多く、特別な施設を作らなくても常にきれいな水が得られるため。
2. 農村部では伝統的に湧き水や川の水をそのまま飲む習慣が定着しており、近代的な水道網を必要としないため。
3. 限られた予算や技術の中で、人口が集中する都市部の生活基盤整備が優先される傾向があるため。
4. 農村部では地下水の塩分濃度が非常に高く、高度な淡水化施設をすべての家庭に設置しなければならないため。
- 問5 中央アジアなどの丈の短い草原が広がるステップ気候の地域において、伝統的に「ゲル」と呼ばれる移動式住居が使われてきた理由として、自然環境と生活の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 農作物の収穫が終わるたびに、新しい耕作地を求めて遠く離れた地域へ移住するため
2. 年間を通して気温の変化が激しいため、季節ごとに最適な気温の地域へ都市ごと移動するため
3. 家畜のえさとなる草や水を求めて、季節ごとに場所を移動しながら生活するため
4. 夏に発生する激しい集中豪雨による洪水から逃れるため、標高の高い場所へ頻繁に移動するため
- 問6 アジアの季節風（モンスーン）の影響を受ける地域である中国やインドが、生産量において世界第1位と第2位を占めており、アフリカのケニアも上位に位置している農作物を答えなさい。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. カカオ豆
2. コーヒー豆
3. さとうきび
4. 茶
- 問7 南アメリカのアンデス山脈に見られる高山気候の特性について、赤道直下の低地と比較した際の説明として、背景や理由を含めた内容として最も適切なものを選びなさい。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 偏西風がアンデス山脈にぶつかすることで冷たい上昇気流が発生し続け、低地よりも気温が低くなる。
2. 赤道から離れた高緯度側に位置しているため、太陽高度が低くなり、年間を通じて冷涼な気候が形成される。
3. 緯度が低いため年間を通して日射量は多いが、標高が高いために気温が低く抑えられ、一年中春のような気温になる。
4. 標高が高くなると大気が薄くなるため、太陽からの熱を吸収しやすくなり、低地よりも季節による気温差が激しくなる。
- 問8 ヨーロッパ西部は、北緯40度から60度付近の高緯度に位置しているにもかかわらず、同緯度の他の地域と比べて冬の寒さがそれほど厳しくありません。この要因について述べた文として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
1. 大西洋を北上する暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹いて暖かい空気を陸地に運ぶため。
2. 地中海沿岸から吹く乾燥した風が、一年を通じてヨーロッパ全土の気温を押し上げるため。
3. ユーラシア大陸から大西洋に向かって吹く季節風が、山脈を越える際に高温の風となるため。
4. 大西洋を南下する寒流の北大西洋海流の影響で、雲が発生しにくく日照時間が長くなるため。
- 問9 乾燥帯に属する地域において、特定の場所に定住して農業を行うのではなく、家畜を連れて移動しながら生活する形態が選ばれている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. 森林を焼き払った後の灰を肥料として利用し、短期間で別の土地へ移動する必要があるから
2. 同じ土地で異なる種類の作物を順番に栽培することで、地力の低下を防ぐ必要があるから
3. 降水量が少なく農耕が困難なため、わずかな水と草を求めて家畜を育てる必要があるから
4. 都市近郊の立地を活かし、乳牛を飼育して新鮮な乳製品を市場に供給する必要があるから
- 問10 コートジボワールやガーナなど、西アフリカの国々が世界の生産量の上位を占めるカカオ豆について、その栽培に適した自然環境や地理的条件の説明として最も適切なものを答えなさい。 (2026年 広島県公立入試 類似)
1. 夏の乾燥が激しい地中海性気候の地域で、斜面を利用した日当たりの良い場所が栽培に適している。
2. 冬の寒さが厳しく、広大な平原が広がる高緯度の冷温帯地域が栽培に適している。
3. 一年を通して高温多湿な熱帯の気候が必要であり、主に赤道付近の低緯度地域が栽培に適している。
4. 標高が高く涼しい気候と、水はけの良い火山灰土壌が広がる高原地帯が栽培に適している。
- 問11 スペインやイタリアなど、夏に乾燥する気候が広がる地域で盛んに行われている農業の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 香川県公立入試 類似)
1. 夏の豊富な降水を利用して、年に2回の稲作を行う農業
2. 広大な牧草地で牛や羊を放牧し、大規模な小麦栽培を行う農業
3. 乾燥に強いオリーブやブドウなどの硬葉樹を栽培し、冬の雨を利用して小麦を作る農業
4. 年間を通して雨が多いため、水はけの良い土地で茶やコーヒーを栽培する農業
- 問12 北半球の大陸西岸に位置する、ある都市の気象データについて説明します。この都市では、7月の平均気温が約20度に達する一方で、1月の平均気温は約5度となります。また、年間の降水量は約1150ミリメートルで、一年を通じて一定の降水があり、特定の乾季は見られません。このような気候の特徴を持つ、北米西海岸などに見られる気候区分として、最も適切な名称を選びなさい。 (2024年 富山県公立入試 類似)
1. 西岸海洋性気候
2. 温暖冬季少雨気候
3. 温暖湿潤気候
4. 地中海性気候

答え合わせ・解説

問1	答え 1 特定の作物のみを栽培するモノカルチャー経済では、その作物の価格下落が国家収益の減少に直結するため。	プランテーションの影響で特定の農作物に生産が偏る「モノカルチャー経済」に陥ると、豊作・不作といった天候の影響や、国際的な需要の変化による価格暴落が、そのまま国の経済全体に大きな打撃を与えてしまうというリスクを抱えることになります。
問2	答え 1 イスラム教 — 礼拝や食事のきまりが、人々の生活や法律に深く結びついている。	西アジア（中東）や北アフリカの国々では、イスラム教が共通して信仰されています。これらの地域では宗教が単なる個人の信仰にとどまらず、1日5回の礼拝や豚肉の禁止といった生活習慣、さらには国の法律にまで強い影響を与えているのが大きな特徴です。
問3	答え 2 オアシスの湧き水やナイル川のような外来河川の水を利用して農業が行われる。	砂漠気候の地域では雨がほとんど降らないため、伝統的な農業はオアシスの水や、湿潤な地域を水源として乾燥地帯を流れ下る「外来河川」（ナイル川など）の周辺に限られます。住居については、強い日差しや砂埃を防ぎ、夜間の冷え込みに対応するために、日干しレンガを用いた壁の厚い家が多く見られます。ステップ気候で見られるような草原とは異なり、砂漠気候ではより厳しい水資源の確保が求められます。
問4	答え 3 限られた予算や技術の中で、人口が集中する都市部の生活基盤整備が優先される傾向があるため。	開発途上国では、国全体の経済基盤を整えるために、まずは経済活動の中心となる都市部のインフラ（水道、電気、道路など）を優先的に整備する政策がとられがちです。その結果、広大な面積に人々が分散して暮らす農村部では、給水施設の建設や維持管理にコストがかかることもあり、安全な飲料水の普及が遅れる要因となっています。
問5	答え 3 家畜のえさとなる草や水を求めて、季節ごとに場所を移動しながら生活する必要があるため	ステップ気候の地域では降水量が少なく、一箇所に定住して農業を営むことが困難です。そのため、家畜に草原の草を食べ尽くさせないよう、また水を確保するために、広範囲を移動する「遊牧」という生活様式が発達しました。ゲルは木製の骨組みとフェルト（毛織物）でできており、短時間で解体・組み立てができるため、この移動生活に非常に適した構造になっています。
問6	答え 4 茶	茶は温暖で降水量の多い地域で栽培され、中国やインド、ケニアが主要な生産国となっています。特に中国とインドは、世界の生産量の多くを占めるアジアの代表的な生産拠点です。
問7	答え 3 緯度が低いため年間を通して日射量が多いが、標高が高いために気温が低く抑えられ、一年中春のような気温になる。	赤道付近の地域は一年を通して太陽放射が強いので、低地であればマナオスのように月平均気温が25度を超える高温となります。しかし、アンデス山脈のような高山地域では、標高が高いほど気温が下がる仕組みにより、キトのように年間を通じて15度前後という冷涼な気温が維持されます。緯度が低いために「一年中気温が一定」という特徴を持ちつつ、標高によって「気温のベースが下がる」のが高山気候の大きな特徴です。
問8	答え 1 大西洋を北上する暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹いて暖かい空気を陸地に運ぶため。	ヨーロッパ西部の沿岸には、低緯度側から暖かい海水を運ぶ「北大西洋海流（暖流）」が流れています。その海流の上空を、一年中西から東へと吹く恒常風である「偏西風」が通過することで、海上の暖かく湿った空気が陸地へと送り込まれます。この仕組みにより、高緯度であっても冬の気温が下がりにくくなっています。
問9	答え 3 降水量が少なく農耕が困難なため、わずかな水と草を求めて家畜を育てる必要があるから	遊牧が行われる背景には、気候条件が大きく関わっています。降水量が極端に少ない地域では、植物が育つのに時間がかかるため、家畜が同じ場所の草を食べ尽くさないよう移動を続ける必要があります。他の選択肢は、熱帯の「焼畑農業」、ヨーロッパなどの「輪作」、都市近郊で行われる「酪農」の説明であり、乾燥帯の生活様式とは異なります。
問10	答え 3 一年を通して高温多湿な熱帯の気候が必要であり、主に赤道付近の低緯度地域が栽培に適している。	カカオ豆は、成長に一定以上の高温と十分な雨量を必要とする熱帯気候の代表的な作物です。このため、生産地はコートジボワールやガーナといった西アフリカ、インドネシアといった東南アジア、中南米の北部など、赤道を挟んだ低緯度地帯に集中する傾向があります。これに対してコーヒー豆は熱帯のなかでもやや涼しい高原、ブドウは地中海沿岸などの夏に乾燥する地域での栽培が盛んです。
問11	答え 3 乾燥に強いオリーブやブドウなどの硬葉樹を栽培し、冬の雨を利用して小麦を作る農業	地中海性気候の地域では、夏の乾燥に耐えられるよう、葉が小さく硬い「硬葉樹」であるオリーブ、ブドウ、コルクガシなどの栽培が盛んです。また、比較的雨の多い冬には小麦の栽培が行われます。
問12	答え 1 西岸海洋性気候	この地域は7月に気温が高くなることから北半球に属しており、最寒月の平均気温がマイナス3度以上18度未満であることから温帯に分類されます。大陸西岸にありながら、夏季に乾燥する地中海性気候とは異なり、年間を通じて安定した降水がある点は、偏西風の影響を強く受ける西岸海洋性気候の典型的な特徴です。